

【コース ID : 50】 基礎数学 AI

50.8 いろいろな方程式

50.8.1 いろいろな方程式

問題 001 (バリエーション No.1)

方程式 $x^4 - 5x^2 + 4 = 0$ の 4 つの解をそれぞれ $\alpha, \beta, \gamma, \delta$ (ただし, $\alpha < \beta < \gamma < \delta$) とするとき

$\alpha =$

$\beta =$

$\gamma =$

$\delta =$ である.

$x^4 - 5x^2 + 4 = (x^2 - 1)(x^2 - 4) = (x - 1)(x + 1)(x - 2)(x + 2) = 0$ より $x = \pm 1, \pm 2$ である.

【答】 $\alpha = -2, \beta = -1, \gamma = 1, \delta = 2$

問題 001 (バリエーション No.2)

方程式 $x^4 - 5x^3 + 5x^2 + 5x - 6 = 0$ の 4 つの解をそれぞれ $\alpha, \beta, \gamma, \delta$ (ただし, $\alpha < \beta < \gamma < \delta$) とするとき

$\alpha =$

$\beta =$

$\gamma =$

$\delta =$ である.

$$f(x) = x^4 - 5x^3 + 5x^2 + 5x - 6$$

とすると, $f(1) = 1 - 5 + 5 + 5 - 6 = 0$ より $f(x)$ は $(x - 1)$ を因数に持つ. $f(x)$ を $x - 1$ で割れば $f(x) = (x - 1)(x^3 - 4x^2 + x + 6)$ であることがわかる. 次に

$$g(x) = x^3 - 4x^2 + x + 6$$

とすると $g(-1) = -1 - 4 - 1 + 6 = 0$ である. よって $g(x)$ は $(x + 1)$ を因数に持つ. 同様に $g(x)$ を $x + 1$ で割ることで $g(x) = (x + 1)(x^2 - 5x + 6)$ であることがわかる.

最後に $x^2 - 5x + 6 = (x - 2)(x - 3)$ と因数分解できるので結局

$$f(x) = (x - 1)(x + 1)(x - 2)(x - 3)$$

と因数分解できる. よって 4 つの解は $x = -1, 1, 2, 3$ である.

【答】 $\alpha = -1, \beta = 1, \gamma = 2, \delta = 3$

問題 002 (バリエーション No.1)

方程式 $x^5 - 5x^3 + 4x = 0$ の解は $x = 0, \pm$, \pm である. ただし, と の解答の順序は問わない.

$x^5 - 5x^3 + 4x = x(x^4 - 5x^2 + 4) = x(x^2 - 1)(x^2 - 4) = x(x - 1)(x + 1)(x - 2)(x + 2) = 0$ より
 $x = 0, \pm 1, \pm 2$ である.

【答】 $x = \pm 1, \pm 2$

問題 003 (バリエーション No.1)

連立一次方程式
$$\begin{cases} 4x + 3y - 4z = 24 \\ 2x + 5y + 3z = 21 \\ 2x - 4y + 4z = -16 \end{cases}$$
 の解は $x = \boxed{\text{ア}}$, $y = \boxed{\text{イ}}$, $z = \boxed{\text{ウエ}}$ である.

第 1 式と第 3 式を足すと $6x - y = 8$, すなわち $y = 6x - 8$ である.

また, 第 2 式から第 3 式を引くと $9y - z = 37$, すなわち $z = 9y - 37 = 54x - 109$ である.

これらを第 1 式に代入すると $4x + 3(6x - 8) - 4(54x - 109) = 24$, 整理すると

$$194x = 388$$

を得る. これより $x = 2$, $y = 12 - 8 = 4$, $z = 108 - 109 = -1$ がわかる.

【答】 $x = 2, y = 4, z = -1$

問題 004 (バリエーション No.1)

連立方程式
$$\begin{cases} x + y = -1 \\ x^2 - 2y^2 + 2y - 4 = 0 \end{cases}$$
 の解 (x, y) は
 $(x, y) = (-2, \boxed{\text{ア}})$ または $(\boxed{\text{イウ}}, \boxed{\text{エ}})$ である.

$x = -y - 1$ より, $(-y - 1)^2 - 2y^2 + 2y - 4 = 0$ が成り立つ. 整理すると

$$y^2 - 4y + 3 = 0$$

となるので, $y = 1, 3$ である. $x = -y - 1$ にそれぞれ代入すれば 2 解 $(x, y) = (-2, 1), (-4, 3)$ を得る.

【答】 $(x, y) = (-2, 1)$ または $(-4, 3)$

問題 005 (バリエーション No.1)

方程式 $|2x + 3| = 11$ の解は $x = \boxed{\text{ア}}, \boxed{\text{イウ}}$ である.

$2x + 3 = 11$ を解くと $x = 4$ であり, $2x + 3 = -11$ を解くと $x = -7$ である.

【答】 $x = 4, -7$

問題 006 (バリエーション No.1)

方程式 $\sqrt{x+2} = x - 10$ の解は $x = \boxed{\text{アイ}}$ である.

両辺を2乗すると $x+2=(x-10)^2=x^2-20x+100$ なので整理すると $x^2-21x+98=0$ となる.
これを解くと $x=7, 14$ を得るが, $0 \leq x-10$ より $x=7$ は解ではない. よって $x=14$ である.

【答】 $x=14$

問題 007 (バリエーション No.1)

a, b を実数の定数とする. 方程式 $x^3 + ax + b = 0$ の1つの解が $1+2i$ (i は虚数単位) のとき,
 $a =$, $b =$ であり, この方程式の他の解は $x =$, $-$ i
である.

$x=1+2i$ は解であるので $(1+2i)^3 + a(1+2i) + b = 0$ である. この式を整理すると

$$(-11 + a + b) + (-2 + 2a)i = 0$$

を得る. 実部と虚部がそれぞれ0になるので $a=1, b=10$ であることがわかる.

$f(x) = x^3 + x + 10$ とすると

$$f(-2) = -8 - 2 + 10 = 0$$

より $f(x)$ は $x+2$ を因数に持つ. $f(x) = (x+2)(x^2 - 2x + 5)$ より $x^2 - 2x + 5 = 0$ を解いて

$$x = \frac{2 \pm \sqrt{-16}}{2} = 1 \pm 2i$$

を得る. よって $f(x)$ は解 $x = -2, 1 \pm 2i$ を持つ.

【答】 $a=1, b=10$. 他の解は $x = -2, 1 - 2i$